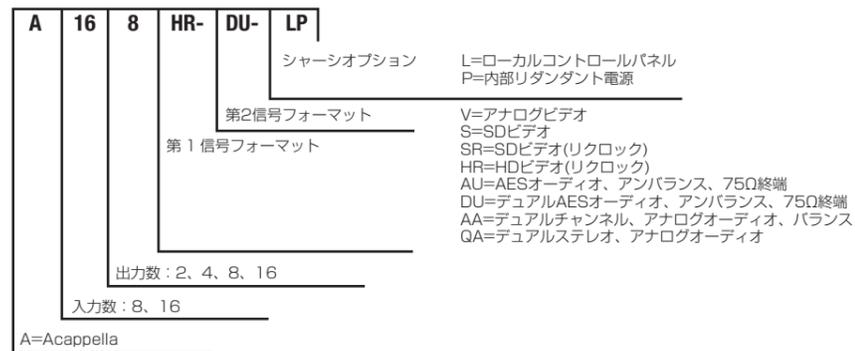


オーダーインフォメーション

Acappella ルーター

Acappella ルーターは、様々な組み合わせの入出力ポートを選択でき、シングルまたはデュアルフォーマット信号をサポートします。オプションにより、ローカルコントロールパネル、リダンダント電源等が選択できます。さらに標準で、電源コード、マニュアル、クイックスタートチャート、CD-ROM が添付します。CD-ROM には NetConfig アプリケーション、プロダクトソフトウェア、ドキュメント等が入っています。

Acappella ルーターをご発注の際は、下記をご参照下さい。



Acappella リモートコントロールパネル

Acappella リモートコントロールパネルにより、必要に応じてルーターを離れた所からコントロールできるようになります。各々のリモートコントロールパネルには、電源コードが付属します。

Acappella リモートコントロールパネルをご発注の際は、下記をご参照下さい。



最新の仕様はお問い合わせください

保証

グラスバレー製品は厳格な規格に基づいて製造され、また優れたハードウェアおよびソフトウェア保証によりサポートされています。

製品の保証期間は設置日から1年、または発送日から15ヶ月の、いずれか早い方となります。

●予告なく仕様または外觀の一部を変更することがあります。●グラスバレー製品の名称はフランス・トムソン社の商標または登録商標です。●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。



トムソン・カノーブス株式会社

- 本社 / 〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2
- 東京本部 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8
- 三宮事業所 / 〒651-0094 神戸市中央区琴ノ緒町2-2-11 フェニックスビル 2F

■ホームページ	http://www.thomsongrassvalley.co.jp/
■お電話でのお問い合わせ	[東日本営業部] 東京 (03)3516-2538 [西日本営業部] 三宮 (078)231-0551
■メールでのお問い合わせ	Canopus_hdws_support@thomson.net

09.05.20 TKK1



プロダクト・データシート

Acappella

マルチフォーマットユーティリティルーティングシステム

Acappella™ プロダクトラインは、シングルおよびマルチフォーマット対応の小型ルーターで、様々な放送業務やプロダクション業務用に設計されており、小規模のスタジオや中継設備等、限られたスペース環境で特に威力を発揮します。



グラスバレー製品は、収録、制作、ストレージ、再生等の業務において、総合的なマルチフォーマットソリューションと集中的かつ先進的なステータスとアクティビティモニタリングのために重要な基盤を提供します。

このソリューションには、少数から数百万にも及ぶクロスポイントまで対応できるルーター製品群が含まれています。このルーター製品群は、非常に優れた操作性や適応性、低消費電力設計などを特長としています。

Acappella は、1RU のコンパクトボディで、8 × 4 から 16 × 16 までのモデルを取り揃え、独立した 4 つのコントロールレベルを装備。さらに、シングルとマルチフォーマットのルーティングをサポートします。このフォーマットには、SD/HD-SDI ビデオと AES/EBU デジタルオーディオ、アナログビデオ、アナログオーディオが含まれます。

Acappella は、追加設定もウェブブラウザで素早く簡単に行えます。奥行きわずか 34.5cm のコンパクトな設計ですので設置場所にも融通が効きます。

オートレンジ AC 電源を増設することでフルリダンダント電源

主な特長

- コンパクトな1RUルーティングシステム
—8×4 から 16×16 まで
—独立した4つのコントロールレベル
- シングルまたはマルチフォーマットモデル
- オートレンジ AC 電源 (オプション)
- 以下のフォーマットをサポート
—4.0 Mb/s から 1.5Gb/s までのワイドバンドHDデジタルビデオ信号
—SD デジタルビデオ信号
—ASI データ
—AES/EBU デジタルオーディオ信号
—コンポジットアナログビデオ信号
—アナログオーディオ信号
- ウェブブラウザまたはグラスバレーNetConfigソフトウェアで追加詳細設定を簡略化
- ローカルコントロールパネルの あり/なし を選択可能

を実現でき、稼働時間の最大化が図れます。各電源は、抜き差し可能な IEC 電源ケーブルを使用しています。

様々な信号処理機能を備え、1.5Gb/s を含む全ての標準データレートでビデオ信号をリクロックする機能、オーディオ入力信号がない場合のデジタルオーディオサイレント信号発生機能などがあります。

Acappella プロダクトラインは、その操作方法と同様に、設置が簡単です。イーサネット経由でローカルおよびリモートコントロールパネルを接続するだけで設置が完了します。さらにコントロールパネルのユニークな操作モードには、デスティネーションギャング、チョップ、パネルイネーブル、デスティネーションプロテクト等があり、作業の簡略化やスピードアップ、誤操作の防止に役立ちます。

RS-422 シリアルポートを装備し、HX-TCI プロトコルによりグラスバレー Jupiter、7000 シリーズコントロールシステム、オートメーションシステム、サードパーティーリモートコントロールシステム等を統合してシステムを構築することができます。

- シングルおよびマルチデスティネーションX-Yリモートコントロールパネルが利用可能
- チョップ、デスティネーションギャング、パネルイネーブル、デスティネーションプロテクト等のコントロールパネル拡張機能をサポート
- グラスバレーJupiter、Prelude、Encore、7000シリーズコントロールシステムをサポート
- オートメーションインターフェースを可能にするRS-422シリアルポートを標準装備
- イーサネットインターフェースを標準装備
- デジタルオーディオ同期スイッチング
- サム、スワップ、インバート、サイレント信号発生等の豊富なデジタルオーディオ機能をサポート

www.thomsongrassvalley.co.jp

次世代設計の採用

Acappella プロダクトラインは次世代設計の採用で、日々の効率的な業務を維持できます。他の小型ルーターと異なりAcappella プロダクトラインは稼働時間の最大化を図るため、リダンダントオートレンジA C電源を選択できます。(オプション)

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella の基本構造は、いくつかのユニークな点をもっています。必要なクロスポイント数の拡張は、ベースモデルに対して垂直入力ボードと垂直出力ボードを追加することで可能なため、工場内で簡単に実施できます。これは、Acappella ルーターに新機能を付加する場合も、有効な構造となります。

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella プロダクトラインは、ハイパフォーマンスデジタルビデオやオーディオのプロセス機能を装備しています。このプロセス機能の特長として、入力ケーブルのオートイコライゼーションや、オーディオ入力信号がない場合の自動出力ミューティング等があります。また、1.5Gb/s を含む全ての標準データストリームのリクロックをサポートし、ケーブル長や前の処理信号に起因するジッタを削減できます。

Acappella リモートコントロールパネル

リクロック機能が有効の時、Acappella ルーターは SD および HD の両データレートを SMPTE 仕様に適合させるため、デジタルデータの立ち上がり時間を自動調整します。Acappella ルーターは、垂直インターバルスイッチングを実行し、525、625、SD、HD、その他の HD フォーマット等全てのケースにおいて、適切な水平ラインでスイッチングするように設定されています。

Acappella リモートコントロールパネル

デジタルオーディオ信号に対して Acappella ルーターは、プロックアラインモードにより、サンプル境界での同期スイッチングを提供し、途切れない連続データを生成。これによりダウンストリームの信号処理の問題を防止できます。また、オーディオ信号が存在しない場合、デジタルサイレント信号を発生します。このユニークな機能によりダウンストリーム機器の同期が保たれ、不必要なオーディオ障害が防止されます。Acappella ルーターは、さらにサム、スワップ、インバート、パイパスモード等をサポートします。

Acappella リモートコントロールパネル

簡単に設定可能

Acappella ルーターは出荷初期設定のまま、すぐに動作します。特殊なケーブルは不要です。設定変更が必要な場合は、Acappella をイーサネットに接続し、ネットワーク上の PC からウェブブラウザ経由、または、ルーター標準対応のグラスバレー NetConfig アプリケーションソフトウェアを使用して、簡単に Acappella の設定ができます。

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella ルーターは、ローカルパネルとリモートパネルの組み合わせで、16 入力、16 出力を最大 4 レベルまでコントロールできます。さらに、Prelude コントロールシステムを使用して、Acappella と Concerto シリーズルーターシステムと組み合わせ、さらに大きなルーターのネットワークシステムをサポートすることが可能になります。

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella ルーターは、イーサネットインターフェース経由でリモートコントロールパネルや追加マトリックスを接続できます。また、ルーターフレーム本体のローカルコントロールパネルに加えて、複数のリモートパネルを Acappella ルーティングシステムに接続することもできます。

効率的なのワークフローを実現する

コントロールパネル

Acappella のコントロールパネルは、作業のスピードアップと高効率化を実現する強力な機能を複数装備し、誤操作の予防にも役立ちます。

Acappella リモートコントロールパネル

デスティネーションギャングモードでは、一つのボタンを押すだけで複数のデスティネーションヘソースを接続でき、VTR テープのコピーやシステム調整のアプリケーションに大変有効です。

Acappella リモートコントロールパネル

チョップモードは 2 入力間を自動切り替えし、迅速で簡単な入力ソースのレベルやタイミングの調整を行う際に有効な機能となります。

Acappella リモートコントロールパネル

さらに、パネルイネーブルモードは、ソースの切替え操作についてパネル全体を有効または無効にできます。不用意なボタンの操作を防ぐ一つのセキュリティ手段となります。

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella ルーターは、さらにデスティネーションプロテクトモードをサポートします。このモードは、ソース対デスティネーションの関係でのセキュリティ機能を付与します。このモードが有効のとき、すべてのコントロールパネルからその接続の変更ができなくなります。

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella ルーターは、グラスバレーの 7000 シリーズ、Jupiter、Prelude、Encore システムと接続してシステムを構築できます。さらに、標準で利用できる RS-422 シリアルポートによりサードパーティのオートメーションコントロールシステムに接続することができます。この制御ポートは、HX-TCI プロトコルを使用し、簡単にプラグアンドプレイによるコントロールが可能になります。

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella システム

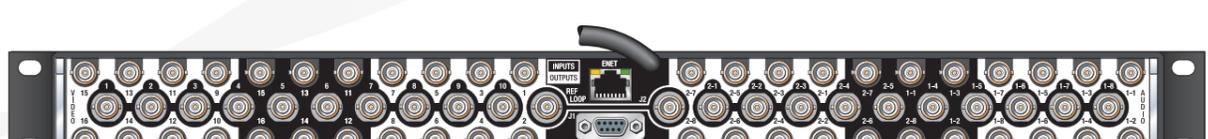
全システムが下記の標準付属品を含みます。

- プロダクトドキュメントとグラスバレー NetConfig アプリケーション CD-ROM
- マニュアル等

Acappellaコンパクトルーターファミリー



ローカルコントロールパネル付 Acappella ルーター、または Acappella リモートコントロールパネル(上図は 16×4)



リアコネクターレイアウト例(上図は A1616S-AU-P)

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella リモートコントロールパネル

仕様

全Acappella ルーターは以下を標準装備

- RJ-45、100Base-Tイーサネットコネクター 1 個
- RS-422コントロールコネクター 1 個
- 75ΩBNC ルーピングビデオリファレンス(NTSC 525、PAL 625、またはTriレベル) 2個

Acappella リモートコントロールパネル

Acappellaルーター
サイズ：44(H)×483(W)×392(D) mm （ケーブル含む）
重量：4.9kg
消費電力：最大40W

Acappella リモートコントロールパネル

Acappellaリモートパネル
サイズ：44(H)×483(W)×106(D) mm （ケーブル含む）
重量：1.0kg
消費電力：25W 最大
電源電圧：90～260VAC、47 ～ 63Hz

Acappella リモートコントロールパネル

動作環境

温度：0 ～ 40℃
湿度：10 ～ 90%（結露なきこと）

Acappella リモートコントロールパネル

HD-SDI

入力

- 8または16個の75ΩBNCコネクター（金メッキ処理）、SMPTE 259Mおよび292M準拠
- リターンロス：> 15dB（10MHz～1.5GHz）
- 自動ケーブルイコライゼーション
- 1.485Gb/s以下のデータレートで100m以下（Belden1694Aまたは同等品の場合）または、270Mb/s以下のデータレートで300m以下

Acappella リモートコントロールパネル

出力

- 2、4、8、16個の75ΩBNCコネクター（金メッキ処理）、SMPTE 259Mおよび292M準拠
- リターンロス：> 15dB（10MHz～1.5GHz）
- レベル：800mVp-p（±10%） 75Ω終端

Acappella リモートコントロールパネル

動作モード

- リクロック：オートまたはマニュアル（143、270、360、540Mb/s、1.485 Gb/s）
- ノンリクロックまたはバイパス：1対0レシオが2 0：1以下の信号の場合、10～540Mb/sまでの非標準ビットレート

SD-SDI

入力

- 8または16個の75ΩBNCコネクター（金メッキ処理）、SMPTE 259M準拠
- リターンロス：> 15dB（10MHz～360MHz）
- 自動ケーブルイコライゼーション
- 270Mb/s以下のデータレートで300m以下（Belden1694Aまたは同等品の場合）

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella リモートコントロールパネル

出力

- 2、4、8、16個の75ΩBNCコネクター（金メッキ処理）、SMPTE 259M準拠
- リターンロス：> 15dB（10MHz～360MHz）
- レベル：800mVp-p（±10%） 75Ω終端

Acappella リモートコントロールパネル

Acappella リモートコントロールパネル

AES/EBUデジタルオーディオ

入力

- 8、16個の75ΩBNCコネクター（金メッキ処理）、アンバランス、AES-3id-1995およびSMPTE 276M（AES/EBU）準拠
- 48kHzサンプルレート
- ケーブル長：RG59/U(9259)にて350mまで、8281にて450mまで

Acappella リモートコントロールパネル

出力

- 2、4、8、16個の75ΩBNCコネクター（金メッキ処理）、アンバランス、AES-3id-1995およびSMPTE 276M（AES/EBU）準拠
- 48kHzサンプルレート
- 電圧：1Vp-p、シングルエンド
- 入出力遅延：≤4.2オーディオサンプル
- リクロック

Acappella リモートコントロールパネル

アナログビデオ/オーディオモデルの仕様につきましては、別途お問い合わせください。